

四国健康七



徳島大歯学部 田中 栄二教授



はじけるような笑顔からほれる、健康できれいな歯。それは、その人の魅力を高め、表情を明るくするばかりでなく、からだの健康にも関わってきます。歯並び、噛み合わせの悪さはむし歯や歯槽膿漏の原因とな

口の環境をつへり、維持することができます。しかし、従来、矯正歯科治療は、痛そう、見た目が怖い、時間がかかる、などのマイナスイメージが強く、特に成人の女性の多くにとって、このような矯正装置が口に入ることには抵抗感がありました。このような意見を反映し、ここ10年足らずの間に矯正歯科治療の技術も検査の進歩を遂げ、従来のマイナスイメージを大幅に軽減させました。現在の矯正歯科治療で使われている装置は歯への負担も軽へ、シムプルで外から見えない、あるいは歯の裏につけるので全く見えないうタイプのものもあり、そして効率的に歯が移動できます。矯正装置のワイヤーとの間に生じる摩擦を減らすことにより、歯の移動時の痛みを軽減し、歯の動きも早へなり、治療期間も短縮できます。

生活の質向上へ矯正歯科治療

歯並びの悪く、噛み合わせの悪く、歯槽膿漏の原因ともなり得る、健康できれいな歯。それは、その人の魅力を高め、表情を明るくするばかりでなく、からだの健康にも関わってきます。歯並び、噛み合わせの悪さはむし歯や歯槽膿漏の原因とな

「矯正」は日本矯正歯科学会の専門医、指導医、認定医が多数在籍しており、より高度で最新の治療技術をいち早く習得し、取り入れるとともに、安全有効な矯正歯科治療技術の開発を目指した研究を実施し、その研究成果を臨床に還元しています。これらの活動が患者さんの生活の質(QOL)の向上に貢献できると願っています。